

人権擁護委員

室蘭市人権擁護委員として
さきに、市議会の同意を
得て推薦しておりました次
の方々が法務大臣から委嘱
發令されたむね、このほど
札幌法務局長から通知があ
りましたのでお知らせいた
します。

- 栄町四六番地 山本 松男
- 知利別町富士鉄社宅 吉岡 好雄
- 本輪西町二一九 工藤 喜八

蘭 室
市政だより

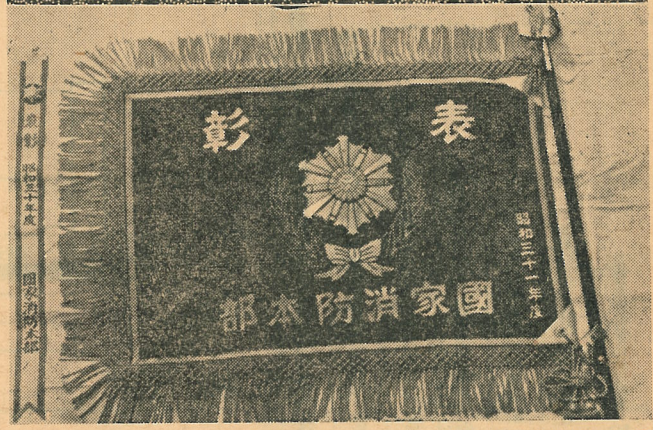
才78号

毎月1回10日発行
発行所 室蘭市役所 所 潔
編集人 西田 有
印刷所 有限会社 室蘭印刷所

人口動態

(4月1日現在)
人口 130,244人
世帯 27,962世帯
出生 207人
死亡 71人
転入 1,844人
転出 2,052人

輝く消防表彰旗授賞



室蘭市消防本部と消防団は
国家消防本部から昨年は
竿頭旗を、そして本年は消
防機関最高の荣誉である表
彰旗を授与され、二年連続
の偉業を打樹てました。
市では、去る三月五日の消
防記念日に消防署会議室で
市内の来賓有志を迎え、盛
大な伝達式を挙行いたしま
した。
この名誉は、消防機関だけ
のものでなく、市民の皆さ
んが消防と一体になつて火
災予防に御協力下された賜
と感謝申し上げます。
伝達式の消防長のあいさつ
の中に「消防職員と団員は
この荣誉を一層、光輝あら
しめるよう決意を新たにす
る」と誓つております。
室蘭市の防災に挺身努力
したとぞ、市民の皆さまに
おかれましては、今後とも
火災予防に一層の御協力下
さるようお願いいたします。

皆さんからの陳情は
どう処理されているか

市民の皆さんから、市及び市議会に陳情された事は、一部計画中のもの
もありますが、実施可能なものは直ちに処理されておりま
す。ここに昨年一年間分をとりまとめ、処理の状況を御紹介します。

校舎増築方について
(蘭東中学校)
(昭和三一、一、一三日 議会採択)
▽工費四四六万円をもつて
九月二十八日教室四、準備
教室一計五教室の増築に着
工し、十二月二十四日完成
した。
校舎改築について
(絵鞆小学校)
(昭和三一、一、一三日 議会採択)
▽本件については昭和三十
二年度において増築を行う
予定。
校舎増築方について
(朝陽小学校)
(昭和三一、一、一三日 議会採択)
▽工費三六〇万円をもつて
六月十四日着工、八月二十
八日四教室の増築を完成し
た。
排水溝整備計画方につ
いて(母恋町)
(昭和三一、一、一三日 議会採択)
▽昭和三十一年度において、
同地全域を調査済なので、
今後、この調査結果に基づ

工事を行う予定であり、三
二年度においては一部工事
を施行する予定で設計中。
なお、失対事業で商業高校
通りの改良工事を行い、
道路の拡ちや排水溝の築設
を行った。
道路の簡易舗装方につ
いて(小橋内町)
(昭和三一、一、一三日 議会採択)
▽部分的には改修を実施し
たが、本道路は全面的に修
理を要する箇所なので、事
情を勘案し、善処すべく努
力中。
道路改良について(香
川町)
(昭和三一、三、八日議
会採択)
▽三十二年一月十二日から
冷害対策事業で本道路全長
三四〇米を工事中。
イタンキ浜の高潮によ
る被害復旧について
(昭和三一、三、八日議
会採択)
▽都市計画とも関連あるこ
となので、現在調査検討中
校舎増築について(港
北中学校)

(昭和三一、三、八日議
会採択)
▽三十二年度において増築
を予定している。
東町引揚援護寮補修の
件
(昭和三一、三、八日
議会採択)
▽三月、五月、十一月の三
回にわたつて補修済。
下水溝の整備並びに道
路の舗装方について
(本町)
(昭和三一、五、二九日
議会採択)
▽本件は南北四号通り栄校
横西側石積排水溝の欠壊に
よるもので、八月中旬に
損傷カ所の補修を完了した

(昭和三一、五、二九日
議会採択)
▽屋内運動場は三二年度以
降において、一応市内の小
中学校の二部授業の解消
後に考慮したい。なお、電
話は九月に公衆電話が佐々
木方に架設になつた。
御前水町日鋼会館前の
土手の改修並びにらん
かん新設について
(昭和三一、五、二九日
議会採択)
▽本件は国の施行区域内な
ので室蘭開発建設部に申入
れをしたところ善処するが
暫時待たれたらとのことだ
であつた。
しかしながららんかんの設
置は急を要することなので
市においてこの箇所に木
柵を設置した。
消防貯水槽移設改修の
件
(昭和三一、五、二九日
議会採択)
▽本年度五〇立方メートル
型コンクリート造貯水槽五
箇新設のうち、輪西町三条
および七条に二箇設置した
なお、本年度から年次計画
で逐次改修するよう努力中
道路新設改修に関する
件(輪西町)
(昭和三一、五、二九
日議会採択)
▽三二年度において失対
事業で実施すべく設計を完
了したので、労働省へ認可
申請すべく準備中。
現成徳中学校々舎を小
学校に充当の上旧成徳
件
(昭和
議会

昭和三二年度才一期固定
納期限は四月三十日
市税は納期限内に納めま

三十二年度市予算成立
市議会定例会閉会

昭和三十三年度市予算を
審議する才一回市議会定例
会され、去る二月二十六日開
会され、会期二十一日間を
審議を終り、三月二十日閉
会しました。
この議案に提出された案
件は予算案と各議案四十五

件、決議案一件、陳情請願
十五件、調査一件で、いず
れも慎重に審議され、各予
算は成立し、各条例は、下
水道条例を除き(継続審
議)原案通り議決されまし
た。
▽市立高
は諸種
の設置
の緩和
その他に
効率的な
た。
下水溝
動物園
新設方
に当り

統計から見た室蘭市発展の姿

室蘭市の人口は、三月一日現在で遂に十三万人を突破いたしました。

ふりかえつてみますと、今から遠く三百六十余年前の文禄年間、本市の歴史は開かれたのが初まりです。

○：その後明治二十五年炭礦汽船会社の室蘭・岩見沢間の鉄道敷設により、石炭積出港として選定され、更に、港頭の埋立などによつて、今日みる大室蘭港の基礎が完成されました。

○：ついで明治末期と大正初期に建設された日本製鋼所、富士製鉄（日鉄）の二大臨海工場

石炭積出港と共に重工業都市として内外に本市の存在を不動のものとした。

○：その後大正十一年に市制が施行されるに、およんで、ここに室蘭市の誕生を見ただけではありません。

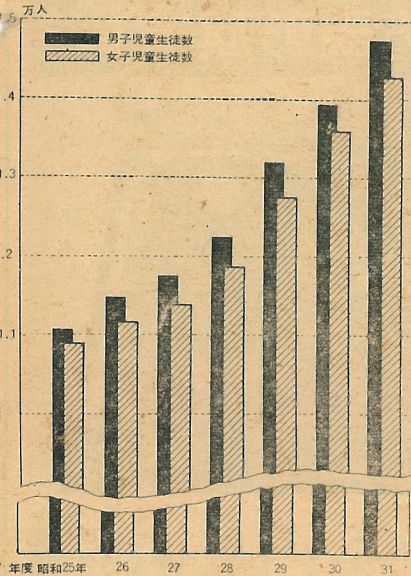
この時の人口は五二、一五八八戸数は、一〇、七〇〇戸でした。

以後、当市は順調な伸展をしつゝ、才二次世界大戦をむか

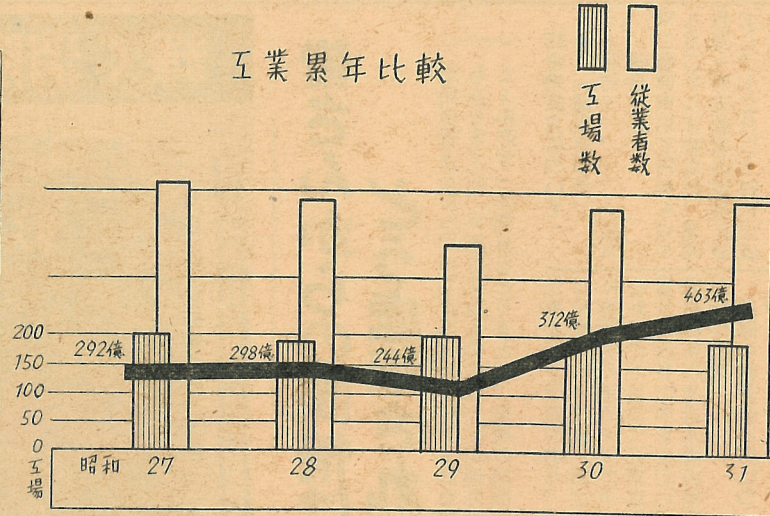
えました。

○：戦後、一時軍需工業から平和産業への切換期において、一時停滞縮小を見ましたが、復興発展への多難な道を経て、産業、港湾、交通の重要地として、戦前を上廻る発展を示し、さらに最近に至り、富士セメント、日本石油精製工場などの大会社が相次いで誘致、建設されましたので、街の活況は目覚ましく、人口は急カーブに上昇、遂に十三万三六百人を数えるに至つたのであります。

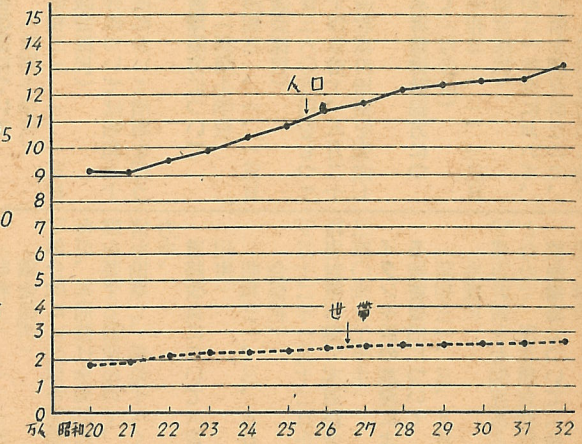
小・中学校児童生徒の増加状況



工業累年比較



人口の推移



世帯数及び人口の推移

年次	世帯数	人口		計
		男	女	
明治4	140	318	274	592
25	1,198			3,297
35	1,807	4,321	3,576	7,897
大正9	11,981	30,065	26,017	56,082
10	11,859	29,201	25,877	52,078
11	10,700	26,817	25,341	52,158
12	10,773	27,151	25,774	52,955
13	10,983	28,162	26,624	54,786
14	10,150	26,358	23,682	50,040
15				
昭和元	10,421	27,095	24,416	51,511
2	10,353	26,938	24,287	51,225
3	10,400	27,040	24,357	51,397
4	10,512	27,331	24,619	51,950
5	10,827	29,293	26,562	55,855
6	10,853	29,368	26,622	55,990
7	10,780	29,214	26,411	55,625
8	10,085	29,544	27,293	56,837
9	11,684	31,089	28,691	59,780
10	12,343	34,005	31,088	65,093
11	12,966	35,396	32,708	68,104
12	13,916	38,016	34,999	73,015
13	15,218	42,498	38,174	80,672

○工業生産の状況
昭和三十一年の総生産額は、昨三〇年より約一五億円増の四六三億八千万円余にのぼつております。

なお、この生産額の大部分をしめるものは、大企業組織形態の鉄鋼、機械、金属工業で、総生産額の約七〇%をしめており、鉄の街「むろらん」の名にふさわしい生産額を示しております。

工場数 一八四工場
従業者数 一四、三四〇人

○産業別就業者の状況
昭和三〇年実施の国勢調査による就業人口は凸版図のようになつております。

就業人口とは十四才以上で仕事をしている人の数です。

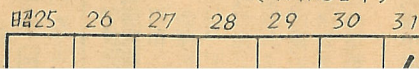
○室蘭港の輸移出入貨物の取扱状況
昭和三十一年の取扱量は、神武以来の産業界、海運界の好況に恵まれ、その取扱屯数は八八二万トンに達しました。

また、出入船舶隻数も外国船一三一隻、外航船一五七隻、内国船(漁業を除く)三、六九三隻に達し、これまで開港以来の記録を示しました。

○小・中学校児童生徒の増加状況
人口増加にもなつて、学校に通う児童生徒の数も正比例して増加しております。

○ラジオ聴取世帯数と普及率
昭和二三年は九、〇八五世帯、普及率四三、五%であったが、同三二年三月には二二、九八四世帯、普及率九〇、七%に達しており、この面からも、市民生活の向上がうかがわれます。

室蘭港の輸移出入貨物の取扱量 (昭和31年)

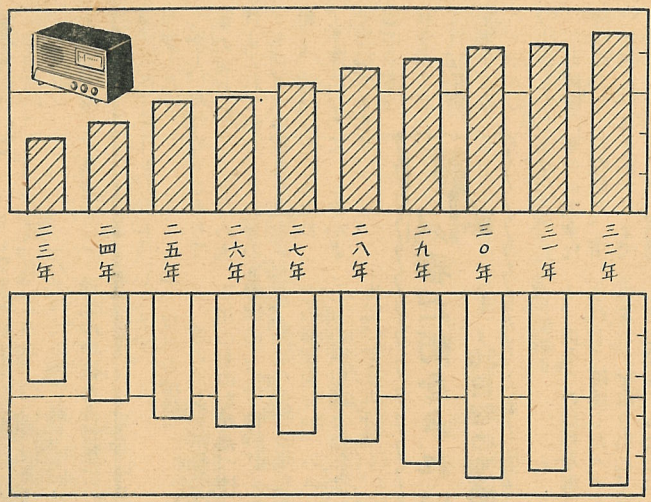
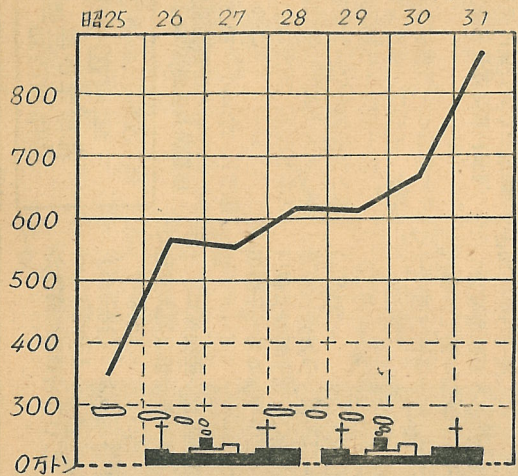


産業別就業者数



ラジオ

室蘭港の輸移出入貨物の取扱量
(昭和31年)



ラジオ聴取世帯数と普及率

7	10,780	29,214	26,411	55,625
8	10,085	29,544	27,293	56,837
9	11,684	31,089	28,691	59,780
10	12,343	34,005	31,088	65,093
11	12,966	35,396	32,708	68,104
12	13,916	38,016	34,999	73,015
13	15,218	42,498	38,174	80,672
14	16,614	48,492	41,362	89,854
15	19,888	60,435	47,357	107,792
16	22,301	69,841	57,187	127,028
17	22,881	63,851	53,548	117,399
18	23,908	64,183	57,011	121,194
19	24,274	65,738	58,296	124,034
20	19,338	47,346	43,818	91,164
21	19,676	45,599	45,309	90,908
22	21,106	48,820	47,872	96,692
23	21,290	50,447	49,940	100,387
24	22,206	54,347	52,811	107,158
25	22,541	55,712	54,730	110,442
26	21,987	57,805	56,313	114,118
27	23,365	60,203	57,913	118,116
28	23,942	62,086	59,702	121,788
29	24,666	63,858	61,243	125,101
30	25,352	61,956	61,577	123,533
31	27,355	64,327	63,764	128,091
32	27,891	65,597	64,719	130,316

いよいよ25日開館

水族館



燃えない工夫焼けない注意

20日から全道春の火防週間

春は家屋が乾燥しているのが火足が早く、大火になりやすい季節ですから、火の取扱いは十分注意して下さい。

お宅のストーブや煙筒の取りつけは完全でしょうか。もうすぐ取りはずすのだからと、不完全なものをそのまま使っているようなことがないでしょうか。

また、煙筒の掃除も完全にしてください。

掃除の不完全による屋根の火災も多く、また、暖かくなると火をたきばなしで、外出するため、残火の不始末から毎年多くの火事を出しています。

昨年、一昨年、全道の都市で一番火事の少ない室蘭でしたが、本年に入ってから、火災が続発しております。

ちよつとした不注意から数戸、数十戸、数百戸という大火災まで引き起しており、最近では木吉内町の大火がありました。お互いの注意によつて、火災を未然に防止したということは、社会的に、国家的に大きな仕事です。

一度火災が起きると、消防ポンプが出動する、消防団員が出動する、焼跡の後片付けをやる、建築に取りかか

らなければならぬ、家財を揃えなければならぬ。大変な人手と日数を要します。

こう考えたならば、火の元に注意し、火災を起さないよう努力して、今年も火事

を揃えなければならぬ、家財を揃えなければならぬ。大変な人手と日数を要します。

今年全道春の火災予防週間は四月二十日から五月三日までです。

火事を出さないようお願いします。

包装商品には量目を

販売業者へご注意

最近、市内の商店にもポリエチレンおよびビニール製袋(透明袋)入りの砂糖、みそ、塩、お菓子類などの包装商品が出廻り、便利で衛生的なところから、消費者の方々に大変人気をよんでいるようです。

しかし、この便利な透明袋入商品も、計量法の規定による次の点をおこたりますから、違反として、問われますから、これの利用を計画される業者の方は十分注意をお願いします。

計量法では、商品を包装して販売しようとする場合、その包装またはこれに附した封紙を破棄しなければ内容物の増減ができないものについては、その商品の正しい味量を表記し、なお、これを行つた者の氏名と場所も記載しなければなりません。これはいふまでもなく、包装商品に対する責任の所在を明らかにし、計量の正

確を守るためのものであります。

また、包装商品には量目取締令といつて、表示された通りの正味量の場合、五万円以下の罰金という厳格な規定がありますから、商品の詰込みには精度のよいハカリで、慎重に計量して下さい。

お願い

初めて学校に入ったお子さんは、環境が変わるため、心も体も疲れやすくなつています。

家族みんなで、よく気をつけてやりましょう。

ところで正確だと思つても、湿度や湿度によつて狂いが出るものです。

そこで安心して正確なハカリを使うため、時々、市の計量検査所で検査してもらつて下さい。